



2024年1月31日

各 位

会社名 株式会社シーティーエス
代表者名 代表取締役社長 横島 泰蔵
(コード番号：4345 東証プライム)
問合せ先 取締役 執行役員 横島 連
経営戦略本部長
(TEL. 0268-26-3700)

配当政策の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、配当政策の変更及び配当予想の修正を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当政策の変更について

(1) 現状について

当社は配当政策において、安定配当の考え方を採用せず、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保の充実を考慮したうえで、業績に連動する利益還元を行うことを基本方針としております。期間における自己資本と他人資本の両経営資源活用の最終成果である当期純利益と、決算期末における財政状態に占める自己資本と他人資本の構成に応じて、配当性向及び配当金額を算出することとしております。

(2) 今後の方針について

当中期経営計画期間（2024年3月期～2026年3月期）の配当政策におきましては、「累進配当」の考え方を導入し、一株当たり配当金については「前期の水準（記念配当などを除く）に対して維持又は増配」を原則として取り組んでまいります。

(3) 変更の理由

当社は、「中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）」を策定し、従来のハード主体のレンタルから、データ・情報関連サービスの提供を主とする事業形態の転換を目指して取り組みを開始いたしました。こうした活動の途上にあっては収益構造の変化、人材確保に向けた取り組み、その他設備投資等により、一時的に大きく利益が変動する可能性を想定しております。その際、現行の業績連動の配当方針においては一時的、ある種特殊な事情によって配当金額が変動することとなり、これはそもそも意図している継続的な事業活動における業績との因果関係とは異なるものと考えております。従いまして、本中期経営計画期間においては、あえて純粋な業績連動の考え方を排し、かつ株主の皆様への還元を維持・拡大していくため、「累進配当」の考え方を採用することといたしました。

2. 配当政策の変更時期

2024年3月期の期末配当より適用いたします。

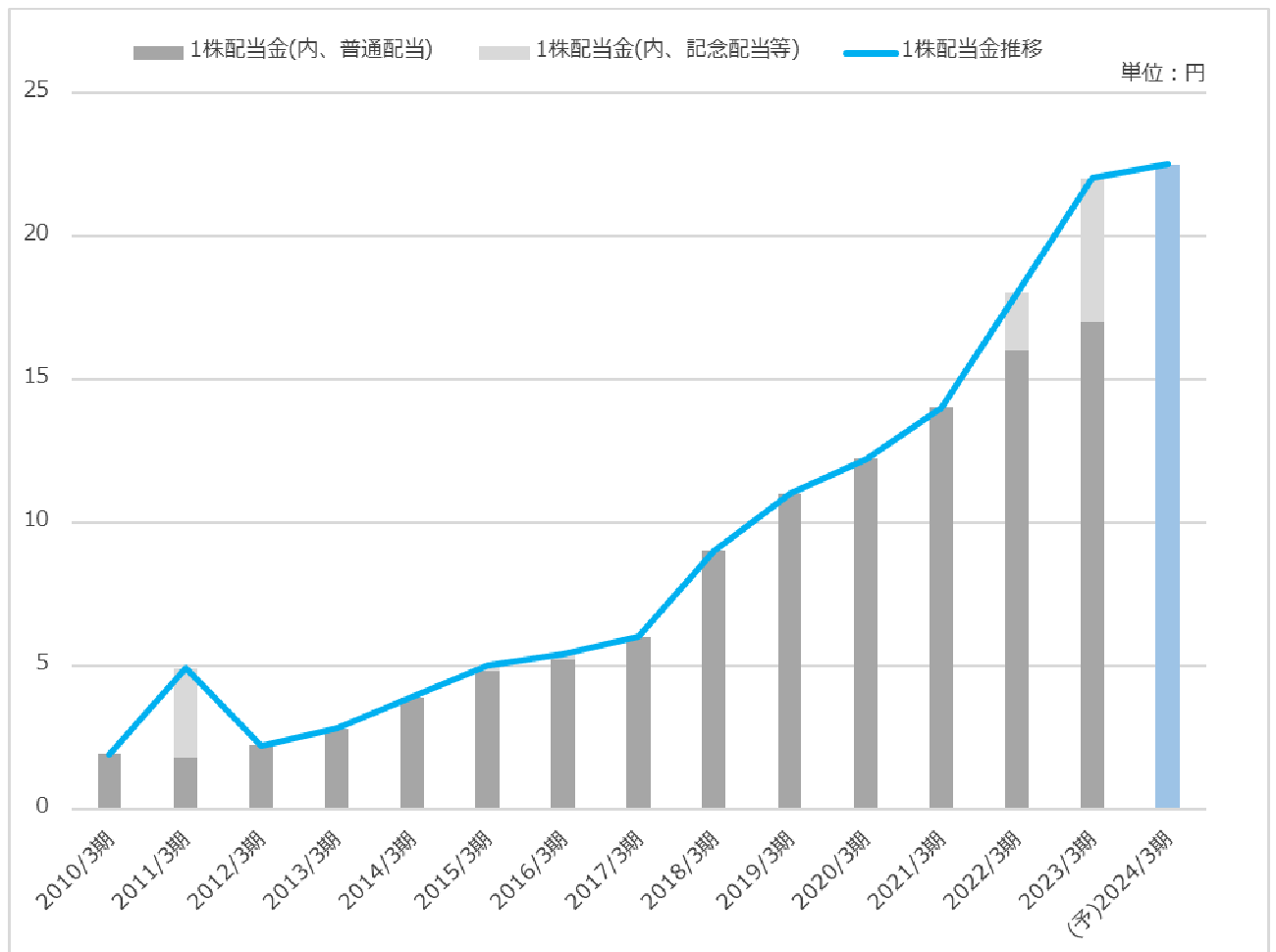
3. 配当予想の修正について

上記1. の配当政策の変更及び通期の業績予想値に基づき、2024年3月期の期末配当につきましては、前回予想の10円00銭に対して2円50銭増配し、1株当たり12円50銭に修正いたします。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末（中間）	期 末	合 計
前回発表予想 (2023年4月28日)		10円00銭 (普通配当 10円00銭)	20円00銭 (普通配当 20円00銭)
今回修正予想 (2024年3月期)		12円50銭 (普通配当 12円50銭)	22円50銭 (普通配当 22円50銭)
当期実績	10円00銭 (普通配当 10円00銭)		
前期実績 (2023年3月期)	10円50銭 (普通配当 8円00銭) (記念配当 2円50銭)	11円50銭 (普通配当 9円00銭) (記念配当 2円50銭)	22円00銭 (普通配当 17円00銭) (記念配当 5円00銭)

なお、今回の修正により1株当たり配当金は12期連続で増配（記念配当などを含む）となる見込みです。

【参考】 1株当たり配当金の推移



以 上